あさひりんごの郷（さと）便り

No. 21

Facebook　Instagram

あさひりんごの郷協議会　発行責任者　会長　鈴木　浩幸　E-mail：asahiringonosato@gmail.com

事務局　朝日町農林振興課内　〒990-1442 山形県朝日町大字宮宿1115　TEL (0237) 67-2114 FAX (0237) 67-2117

令和7年度あさひりんごの郷協議会総会 開催

～経営継承に向けて大きなステップ～

あさひりんごの郷協議会「第４回通常総会」が７月23日朝日町役場で開催され、令和６年度事業・収支決算報告と令和７年度事業計画・収支予算、加えて令和４年から３か年に渡り取組んだ「農山漁村振興交付金事業」の総括等全５議案が原案通り承認されました。

「農山漁村振興交付金事業」の総括では、「移住・就農人材開拓事業」「樹園地の継承事業」等30項目に渡り幅広く事業を展開し、全項目の約９割で達成と評価しました。ただし、本事業は道半ばであり当初の目的を達成するため引続き本事業に取組んでいくことを確認しました。

今取組みは、りんご産地を守るため生産者と町とが一体となり事業展開したもので、県内他地域に先駆けたものとして国・県から高評価を得ています。

令和７年度は、経営継承に向けた「人材確保・育成」と「樹園地継承」に主眼を置いた計画です。具体的には、あさひ里親農家の会と地域おこし協力隊との連携を強め、「りんごの郷みらい塾」等を活用し成果に結びつけるよう工夫することとしました。



細野アドバイザーから、国・県から注目されている事業と講評があった

今後は、３年間培った経験と実績を基に分類別では、①移住就農促進（人材確保と育成）、②樹園地継承活動（樹園地継承マッチング情報）、③地域農業振興活動（情報発信と啓蒙活動）を重点事項として取組みます。

今総会は、「あさひりんごの郷協議会」会員出席18名（全会員数24名）により承認されました。

令和7年度あさひ里親農家の会総会 開催

～急増する農業体験者向けに独自ツアー企画～

「あさひ里親農家の会総会」は８月８日、朝日町役場で開催され、令和６年度事業報告と令和７年度あさひ里親農家の会事業の２議案が原案通り承認されました。

昨今、就農相談、農業体験希望者および地域おこし協力隊への申込みが急増しています。このため、これまでは随時、農業体験を受け入れてきましたが、計画性を持って従来より充実した体験になるよう里親農家の会と地域おこし協力隊とが連携強化を図り効果が上がるよう事業展開を行うこととしました。具体的には、農業体験等受入を年１～２回「就農見学ツアー」として企画します。企画内容は、朝日町の文化に触れながら農業体験を行い、更に「りんごの郷みらい塾」参加により里親農家や新規就農者と交流を深め実態を肌で感じられるよう、総合体験型の内容とします。企画実践は、あさひ里親農家の会と地域おこし協力隊が主導し、希望者から喜ばれるツアーになるよう工夫することとしました。



挨拶に立つチェ・ジョンパル会長

「あさひ里親農家の会」会員出席11名（全会員14名）により承認されました。